

# ロート製薬インターンシッププログラム 質疑応答集

- 第1回と第2回の説明会と、参加申込フォームにて頂いた質問とそれに対する回答です。
  - 重複しているものについてはカットしております。
1. 学校でアルバイトが禁止されているが参加したい。アルバイトとインターンの違いについてどう考えているか。  
今回のインターンでは給与は発生せず、労働基準法上で定める労働にはあたりません。また、ご自身のキャリアについて考えたり、スキルアップしたりすることを参加者側の主たる目的としております。もし先生にご相談される際には、以上のことを踏まえて、アルバイトとは性格が異なることをお伝えいただければと思います。
  2. 遠方(愛知)からの参加。交通費、宿泊費、インターン時間外の過ごし方はどうなるか。  
インターン時間外の過ごし方については、自由に過ごしていただけます。参加者とアイデアをブラッシュアップしても構いません。交通費と宿泊費に関して、協議の結果、以下の対応を取らせていただく運びとなりました。
    - 公共交通機関を利用した実施場所までの最短距離での移動が片道2時間を超える場合、活動支援金として1名につき最大2万円を株式会社アッテミーより支給する
    - 支援金は最少1万5千円～最大2万円/人の中で、遠方からの参加者の人数によって変動する
    - 宿泊が必要な方の宿泊先手配は、参加者本人が行う。その場合、宿泊先情報を事前に株式会社アッテミーに申請する。
    - 守秘義務、参加同意書には保護者のサインが必要となる。保護者の同意がない場合には、参加不可とする
  3. 遠方(福岡)からの参加。研究者を目指しているので専門的に、国際的に活動できるのであればプログラムに参加したいが、現時点で実現可能性はどうか。  
実務型のプログラムは合格後に部署に打診を行い、オーダーメイドでプログラムを作成する形になります。そのため、誠に申し訳ございませんが、現時点での実現可能性について回答はできかねます。
  4. 「自己を表現する資料」について、検定資格等“自分が今できること”と、ビジョン等“これから実現したいこと”、どちらに比重を置くべきか。  
自己を表現するにあたり、大事だと思った方を記述いただくのが前提ではございますが、自己表現資料では、関心やビジョン、そのための覚悟を見る意図として設問を作成しております。基本的にはこちらの三点に比重を置くことを想定しております。

5. ロート製薬で高校生のインターンシッププログラムが実施されるのは今回が初めてか。  
過去には、高卒就職者を対象に職場体験に近いようなものが行われてきた可能性もありますので正確な点に関しては確認が必要となります。しかし、今回のような、高校生との実務やビジネスアイデア立案のような形式は新しい取り組みとして位置付けて行っております。
6. 遠方(千葉)からの参加。参加費は発生するか。  
参加費は発生いたしません。
7. 大阪市内という実施場所が若干遠いのだが、ハイブリッド形式での実施(オンラインでの参加)は難しいか。  
プログラム運営の都合上、オンライン参加の方を交えることが難しく、対面での実施のみとなっております。
8. なぜ、高校生限定でインターンを開催しようと思ったのか。大学生だと、採用や企業PRにつながると思うが、高校生で開催するメリットがいまいちわからない。  
まず、アッテミーでは、高校生という、大きな進路選択を控えたタイミングで大学のみならず「はたらく」という方面にも豊かな選択肢を作り出したいというビジョンのもと、こちらのインターン事業を行っております。

そうしたことを前提に、私たちは、優秀な高校生が企業と協働することにより、企業活動をより多角的な視点で行うことができ、社会課題の解決や企業組織の改革、社員のモチベーションアップにつながると考えております。今回のインターンは、そういった高校生の可能性にロート様に共感していただいたことから企画されました。

9. 事前研修に参加できない可能性があるが応募可能か。  
事前研修は原則として参加必須としております。
10. グループでの参加を希望の場合、選考はグループで行う形になるか。  
選考はグループでの実施になります。もしメンバーの一部がどうしても都合がつかず、欠席などされるようでしたら、一次選考通過後にご相談ください。
11. 提出書類は複数あるが、内容に一貫性がある方がよいのか。または内容に被りがない方がよいのか。  
設問に答えていく都合上、内容に被りが生じることは十分に考えられます。少なくとも「あなたの問題意識」のような重要なおところに関しては、被りがあっても多少繰り返して説明しても問題はないと考えています。それ以外の点に関しては、各設問を参考に、内容の比重を検討してください。

12. 解決したい課題提案とあったが、現時点で具体的な方法が思いつかなくても良いのか。  
インターンシップでは、考えたアイデアを持ち寄って共有し、再度検討しながら磨いていきます。そのため、書類の段階でロート製薬とともに何ができそうか、という点にはある程度の具体性を帯びていることが必要です。どのような方向で取り組み、どんなところに目をつければ良いのかを説明した上で、今考えられるアイデアを出してみてください。

13. 解決したいことへのパッションよりも、クリエイティブであることや、とがっていることの方が評価されるのか。  
もちろんアイデアや視点から感じられるクリエイティビティなども評価項目に入ってきていますが、解決したいことへのパッションは、「覚悟」という側面で評価されます。クリエイティビティも覚悟も含めて「尖った」方と判断していますので、どちらも評価に欠かせない要素になります。

14. 今回応募して採用されなかった場合、また別の時にこのような機会を設ける予定はあるか。  
今回コーディネートを担当している株式会社アッテミーでは、今回のようなインターンシップの機会をこれからも作っていく予定でございます。お見せできる段階になりましたらサイトにて順次お知らせいたしますので、ぜひご確認ください。

また、今回のインターンに残念ながら採用されなかった場合でも、一部の方を対象に事前研修に招待する方向で検討しております。

アッテミーが運営する高校生向けインターンシップサイト「ATTEME」  
URL: <https://app-atteme.com/>

15. 業務内容によっては、知的財産権の関連で見せられない部分等もあるだろう。それについての対応はどのような形になるのか？  
特に実務型に当てはまる話でございますが、基本的には秘密保持の契約を結んだうえで業務に望んでいただく形になると考えております。

16. ビジネスアイデア型での応募の際に、グループでの応募の場合代表者が応募し、ほかのメンバーの名前などの個人情報を添付する形で大丈夫か。  
グループ応募(3名程度まで)の場合は、代表者のみ応募フォームをご提出いただきます。その際、グループメンバーの「氏名・フリガナ・学校名」の3点を提出書類にご記入ください(応募フォームにも同様の記載があります)。

17. ビジネスアイデア型で、グループ応募をする場合、チーム全員が高校生でなければいけないのか。

個人応募だけでなく、グループ応募に関しても、今回のインターンシッププログラムは高校生を対象としております。浪人生の方も、誠に勝手ながら今回のプログラムへのご応募は受け付けておりません。高等専門学校生の方は、3年生まで応募いただけます。

18. ビジネスアイデア型での応募。グループで応募の場合、エントリーシートに代表者以外の参加者の氏名などを書いて提出とのことだが、代表者以外もエントリーシートを書いて提出することは可能か。2人での参加の場合、エントリーシートを2枚、など。

グループ応募では「グループで」アイデアをまとめていただくことを想定しております。したがって、代表者以外の方もアイデアを有する場合は個人応募として応募いただく形となります。